

事業成果報告書

〔取組Ⅱ〕市町村教育委員会等による小中一貫教育の域内全域での導入に向けた取組

通し番号

Ⅱ－

※都道府県教育委員会において記載すること

1. 市町村教育委員会等の名称 : 静岡市教育委員会

住所 : 静岡市清水区旭町6番8号

代表者職・氏名 : 教育長 池谷 眞樹

2. 取組の名称 : 静岡型小中一貫教育の推進
～「縦の接続」と「横の連携」による教育力の向上～

3. 取組Ⅱの実績

(1) 取組のねらい

平成27年度に策定した「静岡型小中一貫教育推進方針」に基づき、各小・中学校の取組のひな型となる「静岡型小中一貫教育カリキュラム」の策定、本市における小中一貫教育推進体制の整備、先駆的・重点的に小中一貫教育に取り組む「スポット校（グループ）」における成果・課題の検証及びこれらを保護者や地元住民に広く周知し、平成34年度から全小・中学校において小中一貫教育に取り組むことを目指す。

※〔取組Ⅱ〕において実施した具体的な取組のねらいについて、簡潔に記載すること。

※必要に応じて、適宜、枠を広げること。

(2) 取組Ⅱの実施状況（平成29年度）

4月	<ul style="list-style-type: none"> ●静岡型小中一貫教育 第Ⅰ期実践研究校(スポットグループ)研修会の開催 日時：平成29年4月13日（木）10:00～12:00 対象：第Ⅰ期実践研究校 校長、コーディネーター 内容：①スポットグループ校研究内容の説明 ②予算執行に関する説明 ③小中一貫教育コーディネーター研修 ●静岡型小中一貫教育全体研修会の開催 日時：平成29年4月14日（金）15:00～16:40 対象：校長または教頭 内容：説明 ①静岡型小中一貫教育カリキュラム【基本的な考え方】について ②今後のスケジュール、学校から地域・保護者への周知について ●各小・中学校による保護者・地域住民への説明 内容：平成28年度に教育委員会が製作したDVDとリーフレットを活用し、各学校が「静岡型小中一貫教育カリキュラム【基本的な考え方】」について概要説明
5月	<ul style="list-style-type: none"> ●事業計画書提出 ●静岡型小中一貫教育教育課程等協議会の開催準備 ●指導主事による全小・中学校訪問（以後、要請に応じて随時実施） 内容：各グループ校の取組状況の把握及び必要に応じた支援を行う ●静岡型小中一貫教育教育課程等協議会【第1回作業部会】の開催 日時：平成29年5月22日（月）9:00～12:00 委員：校長代表2名、教頭代表2名、教諭代表2名 ＊委員構成は、以後同様 議題：①「地域との連携の在り方について」 ②「グループ校の評価及び検証改善について」

6月	<p>●静岡型小中一貫教育 校長研修会の開催 日時：平成29年6月16日（金）14:00～16:30 対象：全校長 内容：①講演「小中一貫教育を基盤とした学校マネジメントの推進」 ②小中一貫教育事例発表 ③今後の推進について</p> <p>●静岡型小中一貫教育 教頭研修会の開催 日時：平成29年6月21日（水）14:00～16:30 対象：全教頭 内容：①講義「静岡型小中一貫教育の推進に向けた各学校の取組」 ②講演「小中一貫教育を基盤とした学校マネジメントの推進」 講師：静岡大学 教授 武井敦史 氏 ③演習「自校の小中一貫教育の推進について」</p> <p>●第1回静岡型小中一貫教育教育課程等協議会の開催＜国庫委託対象経費＞ 日時：平成29年6月26日（月）18:30～20:30 委員：有識者3名、自治会代表、保護者代表、私学協会代表2名 社会教育代表、教育委員（教育長職務代理者）、教育統括監 校長代表3名 *委員構成は、以後同様 議題：【現状の報告及び意見聴取】 ①「地域との連携の在り方について」 ②「グループ校の小中一貫教育課程の評価及び検証改善について」</p>
7月	<p>●静岡型小中一貫教育研修会の開催＜国庫委託対象経費＞ 日時：平成29年7月12日（水）13:30～16:30 対象：管理職または校長が推薦する小中一貫教育推進者（各校1名） 内容：①講演『これからの「小中一貫教育」の在り方と効果的な推進体制について』 講師：株式会社キャリアリンク 若江真紀 氏</p> <p>●静岡型小中一貫教育教育課程等協議会【第2回作業部会】の開催 日時：平成29年7月25日（火）13:15～16:30 議題：①「地域との連携の在り方について」 ②「グループ校の小中一貫教育課程の評価及び検証改善について」</p>
8月	<p>●第2回静岡型小中一貫教育教育課程等協議会の開催＜国庫委託対象経費＞ 日時：平成29年8月28日（月）18:30～20:40 議題 【報告・説明事項及び協議】 ①「地域との連携の在り方について」 ②「グループ校の小中一貫教育課程の評価及び検証改善について」 ③「静岡型小中一貫教育カリキュラム【解説】の内容について」</p>
9月	<p>●静岡型小中一貫教育研修会の開催＜国庫委託対象経費＞ 日時：平成29年9月1日（金）9:00～12:00 対象：主幹教諭・教諭（教務主任）校長が推薦する小中一貫教育推進者（各校1名） 内容：①講演『小中一貫教育を基盤とした学校マネジメント』 ～教育課程編成の視点から考える「ネットワーク型学校経営」～ 講師：株式会社キャリアリンク 若江真紀 氏</p> <p>●静岡型小中一貫教育教育課程等協議会【第3回作業部会】の開催 日時：平成29年9月21日（木）14:00～16:30 議題：①「グループ校の小中一貫教育課程の評価及び検証改善について」 ②静岡型小中一貫教育カリキュラム【解説】（案）の内容について</p>
10月	<p>●第4回ミドルリーダー研修会 日時：平成29年10月20日（金）14:00～16:30 内容：講義 ①「静岡型小中一貫教育について」 ②「美和中グループ校の実践について」 演習</p> <p>●第3回静岡型小中一貫教育教育課程等協議会の開催＜国庫委託対象経費＞ 日時：平成29年10月26日（木）18:30～20:15 議題 【提案・説明事項及び協議】 ①「グループ校の小中一貫教育課程の評価及び検証改善について」 ②「静岡型小中一貫教育カリキュラム【解説】の内容について」</p>

11月	●平成30年度予算要求→事業計画案の策定
12月	●静岡型小中一貫教育教育課程等協議会【第4回作業部会】の開催 日時：平成29年12月8日（金）9:00～12:00 議題：①静岡型小中一貫教育カリキュラム【解説】（案）の修正内容について ●静岡型小中一貫教育 実践研究校コーディネーター研修会 日時：平成29年12月18日（月）9:00～12:00 内容：①講話「平成30年度 小中一貫教育教育課程編成に向けて」 講師：安倍口小 豊泉校長 ②情報交換 ・各グループにおける取組について（進捗状況） ・コーディネーターの役割について ③中間報告会（2/19）における各グループの進捗報告について
1月	—
2月	●静岡型小中一貫教育カリキュラム【解説】の発行<国庫委託対象経費> 各小・中学校に配布（職員分） ●静岡型小中一貫教育 実践研究校(スポットグループ)中間報告会 日時：平成30年2月19日（月）14:00～16:30 内容：①説明 静岡型小中一貫教育カリキュラム【解説】の内容について ②報告 スポットグループの実践報告
3月	●第Ⅰ期実践研究校(スポットグループ)の教育課程編成

※必要に応じて、適宜、行を追加すること。

※取組内容が分かる資料等がある場合は、適宜添付すること。

※本事業から経費を支出した事項（会議・研修会・フォーラム等の開催、視察、調査研究の委託など）については、必ず記載すること。

(3) 取組の成果

<p>平成30年2月に静岡型小中一貫教育カリキュラム【解説】が策定された。これから、各グループ校において、【解説】の内容に沿った教育課程が編成・実施されるため、今後は、静岡型小中一貫教育カリキュラムの特色である4つの視点に沿って成果を検証する。</p> <p>【視点1】学校の教育目標を小学校と中学校で共有すること ●学校の教育目標(9年間で目指す子どもの姿)を設定しているグループ校の割合 H29：49%</p> <p>【視点2】9年間の連続性、系統性を強化した教育課程を編成し実施すること ●学習指導において、授業スタイル、学習スタイル等を共有したグループ校の割合 H29：88% ●児童会、生徒会等、相互交流の検討を進めているグループ校の割合 H29：84%</p> <p>【視点3】職員の協働、児童・生徒の交流のある教育を行うこと ●児童・生徒の交流活動を検討・実施したグループ校の割合 H29：95% ●グループによる研修を計画・実施したグループ校の割合 H29：91%</p> <p>【視点4】地域と連携した教育を行うこと 静岡型小中一貫教育組合せ校（グループ校）の小・中学校の教職員、保護者と地域の代表が一緒になって、各グループ校でどのような小中一貫教育に取り組むのかを話し合い、準備を進めるための組織として「小中一貫教育準備委員会」を設置する。 ●小中一貫教育準備委員会を組織したグループの割合 H29：74.4% ●小中一貫教育準備委員会を開催したグループ校の割合 H29：34.8%</p> <p>●授業が分かると思う児童・生徒の割合 児童 H26:79%→H29:79.7%、生徒 H26:72.15%→H29:68.9%</p> <p>●地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると答える児童・生徒の割合 児童 H26:40.9%→H29:37.1%、生徒 H26:30.8%→H29:31.8%</p>

※〔取組Ⅱ〕において実施した具体的な取組の成果について、簡潔に記載すること。

※必要に応じて、適宜、枠を広げること。

(4) 今後の取組予定

- **第Ⅰ期実践研究グループにおける取組推進**
第Ⅰ期実践研究グループ（4グループ）の取組を進める。
- **教育課程等協議会の設置・開催(全1回を予定)**
第Ⅰ期実践研究グループの取組をモニタリングし、小中一貫教育の効果や課題を明らかにし、検証していく。
- **静岡型小中一貫教育カリキュラム【実践】の作成**
実践研究グループの取組やその他の学校の先駆的な取組を【実践編】としてとりまとめる。
- **グループ校ごとの準備**
グループ校ごとに、教職員の研修、教育目標や教育活動の検討・準備を進めるとともに、静岡型小中一貫教育準備委員会の立ち上げを進めるなど、平成34年度の小中一貫教育の実施に向けた準備を進める。

※〔取組Ⅱ〕における来年度以降の取組予定について、簡潔に記載すること。

※必要に応じて、適宜、枠を広げること。